

2004中野島サマーバザール



2004.7.17 川崎市多摩区中野島商店会主催のサマーバザールが開催されました。長井市からも今年で3年目、上九野本活性化推進協議会(青木雅幸会長)7人のメンバーたちが参加し、中野島商店会や地域の人たちとの有意義な交流が行われました。今年で3年目ということもあり、定番となった産直野菜のほか玉コン・いも煮などを参加者に格安?で振舞いました。

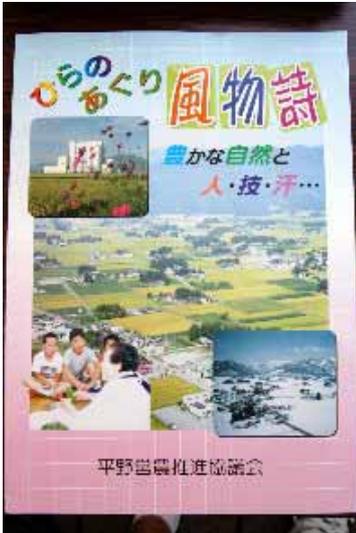
バザールに先立ち、商店会の会長・北口通り商店会会長の挨拶に続き九野本青木雅幸さんも挨拶しいよいよバザールの準備が始まりました。販売開始は11時です。



バザールに先立ちセレモニーで
一輪車の曲乗りが披露された



長井の産直も好評



長井市九野本活性化協議会のメンバーが参加して3年目、ようやくコツも覚え、準備もそつなく 11 時の販売開始を待つ。トマトも3種類、試食も備えた。訪れたかわいい女の子を抱っこしたお母さん、記念撮影。実は女の子転んでベソをかいていたが、ママに抱っこされて機嫌を直したよう。お名前も知らないですが、連絡いただければ写真お送りいたします。

Email tetsujin@jan.ne.jp まで。お待ちしております





今年はこんにゃくの他にも煮も持参。山形といえばサトイモを使ったいも煮会で有名。芋も煮えて、一杯 300 円、大鍋一杯が完売した。味見をする機会が無かったが味は保障つき?とは作った高村さんの話.....



大盛況のバザール

多彩なイベント盛りだくさん.....



販売開始は 11 時丁度、待ちかねた多くの人たちは、お目当ての品物に直行、飛ぶように売っていました。お母さんと一緒に子供も一役、「いらっしゃい」かわいい声が響く。中野島商店会がある川崎市多磨区は人口 3 万人以上とか、長井市に匹敵する人口だ。11 時から午後 2 時までがピークだ。



すいか割り・あめのつかみ取り
輪投げ・キックボードなどに子
供たちが長い列を作って順番を
待っている。



バザール開始に先立ち、川崎市阿部市長を表敬訪問した。市長はすぐ近くの団地にお住まいで、奥様とお嬢さんとでお住まいという。気さくで、長井のブースで牛指し一本 300 円を売って手伝ってくれた。奥様にもいっぱい買っていた。昨年も奥様の講演会が九野本で開かれた。本当に市民派の代表と思う。今回のバザールで反省もあるが学んだことが多かったことが収穫といえる。これからどう活かすかだ。